

つなげよう!  
まおう! あおりのかわとみち



# 青森河川国道ニュース



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38  
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577

ご意見は  
こちらまで

平成20年 6月25日(水) 第39号

## 梅雨入り直後、太平洋側に大雨



今年の東北北部は、気象庁の発表によると平年より7日遅く昨年より10日早い、6月19日に梅雨入りしました。

梅雨入り後、初めての本格的な雨となった24日、太平洋上を進む発達した低気圧の影響により降り続けた雨のため、管内の雨量観測箇所において連続雨量が80mmを超えたことから、青森河川国道事務所では24日1時30分に道路災害対策支部「注意体制」※<sup>1</sup>を設置し、管内道路の巡回を実施いたしました。3時30分には連続雨量が120mmを超えたことから、対策支部を「警戒体制」に移行し、引き続き道路巡回を行い、情報収集に努めてきました。



24日 5時半頃の八戸市大開地区

その結果、大きな災害はありませんでしたが、国道45号の階上町蒼前地区や八戸市大開地区等3箇所で路面冠水が発生しました。車両走行上危険な状況となった



24日 7時頃の階上町蒼前地区

ことから、一時的に片側交互通行規制をかけた箇所もありましたが、規制箇所の前後では通勤時刻と重なったこともあり、長い渋滞が発生しました。

八戸市では、6月としては観測史上最大の雨量を記録したとのこと。梅雨はまだまだ始まったばかり。これから、長雨も予想されます。岩手・宮城県では大規模な地震なども発生しており、災害はいつやってくるかわかりません。皆様におかれましても、

日頃から災害の備えをしておいてはいかがでしょうか？

※<sup>1</sup> 青森河川国道事務所管内には、多数の雨量観測所があります。そのいずれかが時間雨量30mm、連続雨量80mmを越えると注意体制に入り、連続雨量が120mmを超えると、警戒体制に移行します。

青森河川国道事務所HP <http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/>